

貴健保組合の予防・健康づくりの取組状況と健康状況の概要

【貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況】

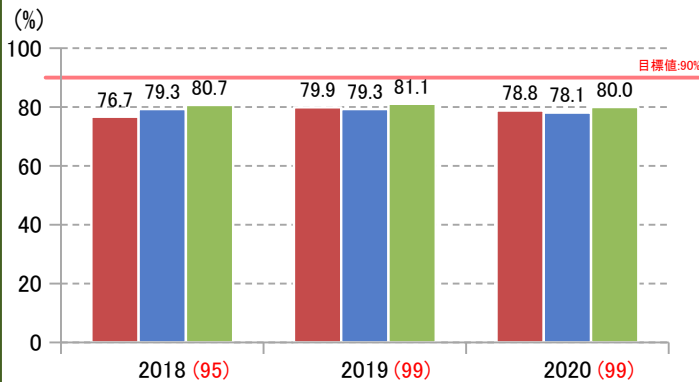
特定健診・特定保健指導



単一	組合順位	707位 / 1,126組合
全組合順位		837位 / 1,379組合

特定健診の実施率

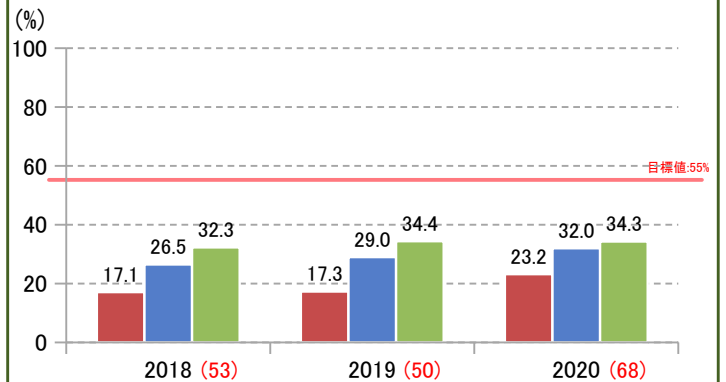
1ランクUPまで (*1) あと 36人



特定健診の実施率	2018	2019	2020
貴組合	76.7% 833位 / 987組合	79.9% 714位 / 840組合	78.8% 698位 / 1,126組合
業態平均	79.3%	79.3%	78.1%
単一組合平均	80.7%	81.1%	80.0%

特定保健指導の実施率

1ランクUPまで (*1) あと 2人



特定保健指導の実施率	2018	2019	2020
貴組合	17.1% 741位 / 905組合	17.3% 799位 / 969組合	23.2% 683位 / 1,126組合
業態平均	26.5%	29.0%	32.0%
単一組合平均	32.3%	34.4%	34.3%

※ 目標値は、第3期（2018～2023年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。
 ※ 順位は、保険者種別（単一・総合）目標の達成率の高い順にランキング。
 ※ ()内の数値は、単一組合平均を100とした際の貴組合の相対値。

■ 貴組合 ■ 業態平均 ■ 単一組合平均

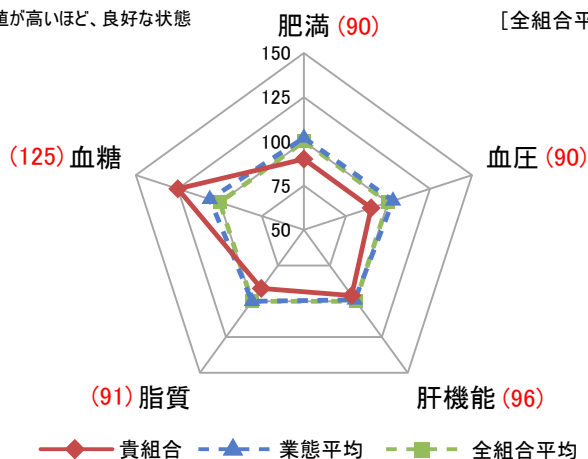
(*) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安（実施人数）を記載

【貴組合の健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合

健康状況



* 数値が高いほど、良好な状態



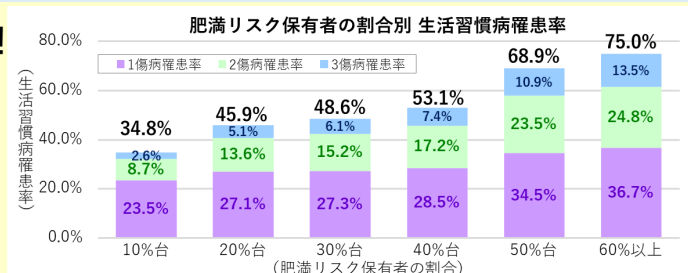
リスク	良好	中央値と 同程度	不良
肥満リスク	😊	😊	😞
血圧リスク	😊	😊	😞
肝機能リスク	😊	😊	😞
脂質リスク	😊	😊	😞
血糖リスク	😊	😊	😞

※ 2020年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。

【参考】肥満リスクを下げ、生活習慣病を予防しましょう！

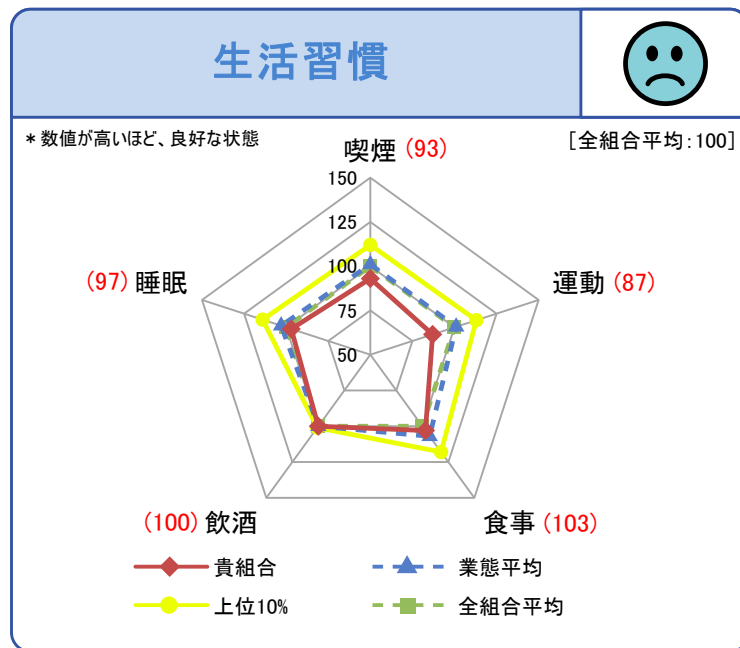
代表的な生活習慣病といわれる高血圧症・脂質異常症・糖尿病について、電子レセプトから罹患率を推計したところ、肥満リスク保有者の割合が高い組合ほど、生活習慣病の罹患率が高い傾向がみられます。

肥満リスクを下げ、生活習慣病を予防しましょう。



貴健保組合の生活習慣

【貴組合の生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合



リスク	良好	中央値と 同程度	不良	ランクUPまで (*)
喫煙習慣 リスク	😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊	😞😞😞😞😞	あと 136人
運動習慣 リスク	😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊	😞😞😞😞😞	あと 56人
食事習慣 リスク	😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊	😞😞😞😞😞	あと 72人
飲酒習慣 リスク	😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊	😞😞😞😞😞	あと 18人
睡眠習慣 リスク	😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊	😞😞😞😞😞	あと 23人

※ 2020年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。
 ※ 生活習慣データについては、一部任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。
 ※ 上位10%は業態ごとの「総合スコア」上位10%の平均値を表す。ただし、業態内の組合数が20以下の場合は、全組合の「総合スコア」上位10%の平均値を表示。

(*)「ランクUP」は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安
 (リスク対象者を減らす人数)を記載

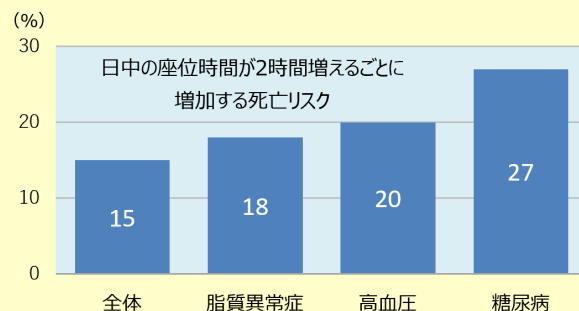
健康状況の経年変化		2018	2019	2020
肥満	貴組合	91	94	90
	業態平均	101	101	102
血圧	貴組合	95	90	90
	業態平均	102	102	103
肝機能	貴組合	95	100	96
	業態平均	98	98	99
脂質	貴組合	96	94	91
	業態平均	100	101	100
血糖	貴組合	113	114	125
	業態平均	105	105	106

生活習慣の経年変化		2018	2019	2020
喫煙	貴組合	93	94	93
	業態平均	101	101	101
	上位10%	112	112	112
運動	貴組合	83	82	87
	業態平均	102	101	101
	上位10%	122	119	113
食事	貴組合	104	102	103
	業態平均	105	106	107
	上位10%	117	117	118
飲酒	貴組合	99	100	100
	業態平均	100	100	100
	上位10%	101	101	101
睡眠	貴組合	96	96	97
	業態平均	103	103	103
	上位10%	113	114	114

【参考】座りすぎは死亡リスクが高まる！

日中の座位時間が2時間増えるごとに死亡リスクが15%高まると言われています。糖尿病の人の場合は27%も高まると言われています。
 新型コロナウイルス感染拡大によりテレワークとなっている場合でも、無理せず少しずつ体を動かす機会を増やしていきましょう。

出典：京都府立医科大学 Effect of Underlying Cardiometabolic Diseases on the Association Between Sedentary Time and All-Cause Mortality in a Large Japanese Population: A Cohort Analysis Based on the J-MICC Study, スポーツ庁「Withコロナ時代に運動不足による健康二次被害を予防するために」



全健保組合平均を100とした際の各組合の相対値を高い順に5等分し、「良好😊」から「不良😞」の5段階で表記しています。

(注)【本レポートにおけるデータ対象】

- ・医療費：全加入者 / 特定健診（健康状況・生活習慣）：40歳～74歳。
- ・データが存在しない場合、非表示。計算不能の場合「-」を表示、健康状況・生活習慣・医療費は、対象となる加入数50名未満の場合「×」を表示。

・合併のあった組合については、合併前の各組合のデータを合算して表示。